（様式１－①）

令和　　年　　　月　　　日

（あて先）京都市長

住所又は所在地

商号又は名称

代表者氏名　代表取締役

**参加申請書**

　下記の業務に係るプロポーザルによる業務受託候補者選定に参加します。

記

１　業務委託名　国宝（建造物）二条城二之丸御殿保存修理工事等基本計画策定業務委託

２　連絡先　　　郵便番号

　　　　　　　　住　　所

　　　　　　　　所　　属

　　　　　　　　氏　　名

電話番号

FAX番号

３　京都市競争入札参加有資格者名簿

　　　　　　　　コ ー ド

　　　　　　　　登録種目

４　企業概要　　商号又は会社名

　　　　　　　　代表者氏名

　　　　　　　　本社の所在地

　　　　　　　　電話番号

　　　　　　　　支社の所在地

電話番号

* 支社の所在地及び電話番号は、支社が京都市内に所在している場合、京都市内の支社について記載すること。

（様式１－②）

令和　　年　　月　　日

（あて先） 京都市長

住所又は所在地

商号又は名称

代表者氏名　代表取締役

**誓　約　書**

私は、京都市が実施する、国宝（建造物）二条城二之丸御殿保存修理工事等基本計画策定業務委託契約業者選定の申込みに当たり、次の者に該当しないことを誓約します。

１　契約を締結する能力を有しない者及び破産者で復権を得ない者

２　地方自治法施行令第１６７条の４第２項各号のいずれかに該当し、３年を経過しない者

及びその者を代理人、支配人その他の使用人として使用する者

３　民事再生法の規定による再生手続開始の申立て中又は再生手続中である者

４　会社更生法の規定による更生手続開始の申立て中又は更生手続中である者

（様式１－③）

令和　　年　　月　　日

（あて先） 京都市長

住所又は所在地

商号又は名称

代表者氏名　代表取締役

**企業概要**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 登録業者名（※１） |  | |
| 参加資格⑹１件  （※２） | 物　 件　 名 |  |
| 延面積 |  |
| 発注者 |  |
| 契約期間 |  |
| 参加資格⑺１件  （※２） | 物　 件　 名 |  |
| 延面積 |  |
| 発注者 |  |
| 契約期間 |  |
| 京都市競争入札参加有資格者の有無 | □　令和６年度京都市競争入札参加有資格者名簿に登録されている。 | |
| 等級（ランク） | □　あり　（　□Ａ　　□Ｂ　）　　　　□なし  ※　京都市競争入札参加有資格者名簿に登録されている等級（ランク）を記載すること。 | |

※１　令和６年度京都市競争入札参加有資格者名簿に登録されている業者名及び等級（ランク）を記載すること。

※２　実施要領を参照のうえ、証明し得る資料の写しを添付すること

（様式２）

令和　　年　　月　　日

（あて先）京都市長

住所又は所在地

商号又は名称

代表者氏名　代表取締役

**質　問　書**

　下記の業務委託に係る質問書を提出します。

記

　業務委託名　国宝（建造物）二条城二之丸御殿保存修理工事等基本計画策定業務委託

|  |
| --- |
| 【質問内容】 |

（様式３－①）

令和　　年　　月　　日

京都市長　　宛

　　　　　　　　　　　　　　　　　　提出者　住　　所

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　電話番号

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　会社名

代表者名　代表取締役

　　　　　　　印

**企画提案書**

国宝（建造物）二条城二之丸御殿保存修理工事等基本計画策定業務

に係る公募型プロポーザル

上記プロポーザルについて、別添のとおり企画提案書を提出します。

　　なお、添付した書類の内容については、事実と相違ないことを誓約します。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　【担当者】

氏　　　名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　電話番号

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　FAX番号

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　電子メールアドレス

（様式３－②）

**企画提案書①**

|  |
| --- |
| **業務の進め方と体制等：本業務の仕様書を踏まえ、業務の進め方、実施体制、実施スケジュールについて記述すること。** |
| １．業務の進め方  ※　説明文は２００字程度、タイトルは１０字程度。  ※　必要ならば説明図等は１枚まで。（図中の文字は説明文の字数に含まない。）  ※　この赤字部分を削除して作成すること。 |
| ２．業務の実施体制  ※　協力者がある場合は、当該協力者の概要、業務範囲等についても記載すること。  ※　必要ならば説明図等は１枚まで。（図中の文字は説明文の字数に含まない。）  ※　この赤字部分を削除して作成すること。 |

※　応募者の会社名、代表者名、社章、ロゴなど、応募者・協力者を特定できる表現は記入しないでください。

（様式３－②）

**配置予定技術者調書**

本業務の実施に当たり配置を予定している管理責任者及び計画策定担当主任技術者

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 管理責任者 | | | |
| （フリガナ）  氏名 |  | 年齢 | 歳 |
| 実務経験年数 | □一級建築士　資格取得後　　　年（登録番号：　　　　　　　　　）  【大学（建築に関する専門課程）卒業後　建築実務経験　　　　　年】 | | |
| 業績一覧※  （本業務に関係するもの） | ※　最近のものから、物件名、担当業務、発注者、期間（発行年等）の順に記すこと。  ※　この赤字部分を削除して作成すること。 | | |

* 業績のうち主要なもの1件について、業務内容が分かる書類の写しを提出すること。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 計画策定担当主任技術者 | | | |
| （フリガナ）  氏名 |  | 年齢 | 歳 |
| 実務経験年数 | * 資格取得後　　　年（登録番号：　　　　　　　　　）   【大学（建築に関する専門課程）卒業後　建築実務経験　　　　　年】 | | |
| 業績一覧※  （本業務に関係するもの） | ※　最近のものから、物件名、担当業務、発注者、期間（発行年等）の順に記すこと。  ※　この赤字部分を削除して作成すること。 | | |

* 業績のうち主要なもの1件について、業務内容が分かる書類の写しを提出すること。

（様式３-②）

**業務の実施スケジュール**

|  |
| --- |
| ※　本業務の工程表（案）を作成し、配慮した点や工夫した点などを記述すること。  ※　説明文は２００字以内で箇条書きとする。  ※　必要ならば説明図等は１枚まで。（図中の文字は説明文の字数に含まない。説明図の表現の優劣は評価の対象とはなりません。）  ※　この赤字部分を削除して作成すること。 |

（様式３-③）

**企画提案書②**

|  |  |
| --- | --- |
| 団体名 |  |
| **工事計画１（施工中の公開方法）：本計画では、修理が終わった建物から公開していくことを検討するため、修理前、修理中、修理後の建物棟が混在する状況が段階的に進む。施工中に来城者を入れて公開するための工事計画について記述すること。（※提案にあたっての条件は、修理後の白書院、修理中の黒書院、修理前の大広間、式台、遠侍及び車寄　を想定した場合の公開方法とする。ただし、修理中の黒書院の内部に来城者はいれない。）** | |
| ※　説明文は箇条書きとし３００字程度、タイトルは１０字程度。  ※　必要ならば説明図等は２枚まで。（図中の文字は説明文の字数に含まない。説明図の表現の優劣は評価の対象とはなりません。）  ※　この赤字部分を削除して作成すること。 | |

（様式３-④）

**企画提案書③**

|  |  |
| --- | --- |
| 団体名 |  |
| **工事計画２（文化財保護）：文化財の保護に配慮した工事計画について記述すること。**  **（※提案にあたっての条件は「工事計画１」と同じとする。）** | |
| ※　説明文は箇条書きとし３００字程度、タイトルは１０字程度。  ※　必要ならば説明図等は２枚まで。（図中の文字は説明文の字数に含まない。説明図の表現の優劣は評価の対象とはなりません。）  ※　この赤字部分を削除して作成すること。 | |

（様式３-⑤）

**企画提案書④**

|  |  |
| --- | --- |
| 団体名 |  |
| **施工後の公開活用：公開活用に関わった事例のうち、二之丸御殿に活用できる過去の事例と、そこで工夫した点を簡潔に記述すること。** | |
| ※　事例は２件以内とする。  ※　説明文は箇条書きとし、１つの事例につき２００字程度、タイトルは１０字程度。  ※　必要ならば説明図等は、１つの事例につき２枚まで。  （図中の文字は説明文の字数に含まない。説明図の表現の優劣は評価の対象とはなりません。）  ※　この赤字部分を削除して作成すること。 | |

（様式３-⑥）

**企画提案書⑤**

|  |  |
| --- | --- |
| 団体名 |  |
| **耐震診断・補強計画：重要文化財建造物の耐震診断と補強案を検討する上で、どのような工夫ができるか、過去の事例に基づき、記述すること。** | |
| ※　事例は２件以内とする。  ※　説明文は箇条書きとし、１つの事例につき２００字程度、タイトルは１０字程度。  ※　必要ならば説明図等は、１つの事例につき２枚まで。  （図中の文字は説明文の字数に含まない。説明図の表現の優劣は評価の対象とはなりません。）  ※　この赤字部分を削除して作成すること。 | |

（様式３-⑦）

**企画提案書⑥**

|  |  |
| --- | --- |
| 団体名 |  |
| **独自提案：本業務の目的に沿った独創的な提案事項について記述すること。** | |
| ※　２頁以内で記載。提案は２件以内とし、説明文は各３００字程度、簡潔に記述すること。  ※　文章を補完するための説明図やスケッチがある場合は、適宜頁内で作成する。  （ただし、説明図やスケッチの表現の優劣は評価の対象とはなりません）  ※　この赤字部分を削除して作成すること。 | |

（様式４－①）

**業務実績一覧**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 団体名 |  | | |
| 平成２１年以降における業務実績について（※最近のものから、５件以内）  １　延面積330㎡以上の重要文化財建造物（令和６年４月１日時点の指定を含む）に関する保存修理工事の設計業務、施工業務又は同一物件の設計施工業務 | | | |
| 契約  期間 | 類　型 | 名　称 | 業務の内容※１ |
|  | □ 国宝  □ 重文（国指定）  □ 都道府県指定 | （所在地）  （延面積） |  |
|  | □ 国宝  □ 重文（国指定）  □ 都道府県指定 | （所在地）  （延面積） |  |
|  | □ 国宝  □ 重文（国指定）  □ 都道府県指定 | （所在地）  （延面積） |  |
|  | □ 国宝  □ 重文（国指定）  □ 都道府県指定 | （所在地）  （延面積） |  |
|  | □ 国宝  □ 重文（国指定）  □ 都道府県指定 | （所在地）  （延面積） |  |

※１　業務の内容は、設計・施工監理、構造（耐震診断・補強を含む）等を簡潔に記入すること。

（様式４－②）

**業務実績一覧**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 団体名 |  | | |
| 平成２１年以降における業務実績について（※最近のものから、５件以内）  ２　平成２１年度以降、重要文化財建造物に関する耐震診断又は耐震補強設計の業務 | | | |
| 契約  期間 | 類　型 | 名　称 | 業務の内容※１ |
|  | □ 国宝  □ 重文（国指定）  □ 都道府県指定 | （所在地）  （延面積） |  |
|  | □ 国宝  □ 重文（国指定）  □ 都道府県指定 | （所在地）  （延面積） |  |
|  | □ 国宝  □ 重文（国指定）  □ 都道府県指定 | （所在地）  （延面積） |  |
|  | □ 国宝  □ 重文（国指定）  □ 都道府県指定 | （所在地）  （延面積） |  |
|  | □ 国宝  □ 重文（国指定）  □ 都道府県指定 | （所在地）  （延面積） |  |

※１　業務の内容は、設計・施工監理、構造（耐震診断・補強を含む）等を簡潔に記入すること。

（様式５）

令和　　年　　　月　　　日

（あて先）京 都 市 長

住所又は所在地

商号又は名称

代表者氏名　代表取締役

電話番号

担当者

**見積金額**

業務名　国宝（建造物）二条城二之丸御殿保存修理工事等基本計画策定業務委託

標記業務に係る見積金額について、下記のとおり提出します。

記

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 業務費（総額） |  |  | 百万円 |  |  | 千円 |  |  | 円 |

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（消費税及び地方消費税相当額を含む金額）

　　※　見積金額に係る積算内訳（押印必要）を別紙（Ａ４版）にて添付すること。

　　　　なお、積算内訳には、項目ごとの内訳を明示すること。